

平成28年度 島田市総合計画市民意識調査の結果について（報告）

表題について調査を行いましたので、結果について報告します。

1 調査の概要（報告書 p.1）

市民意識を調査し結果の経年変化を分析することにより、施策の評価や総合計画の進捗管理のための基礎資料とすることを目的とする。

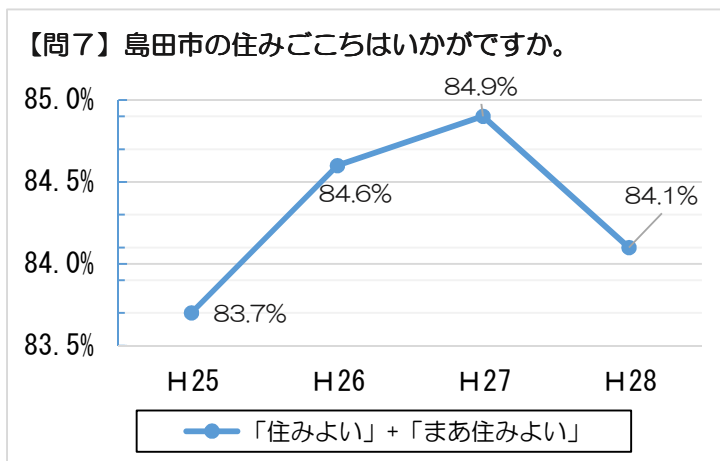
調査対象：市内在住の20歳以上の男女2,500人	実施期間：平成28年10月21日～11月7日
調査方法：郵送調査法	有効回収数：858票（前回977票）
抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出	有効回収率：34.3%（前回39.1%）

2 調査結果（報告書 p.3～7（概要）、p.9～）

●島田市での暮らしについて（報告書 p.12～）

✓島田市の住みごちについて、84.1%が“住みよい”と回答しています。【問7】

…「住みよい」19.6%、「まあ住みよい」64.5%を合わせると84.1%となり、前回（84.9%）と比較し0.8ポイント低くなりました。



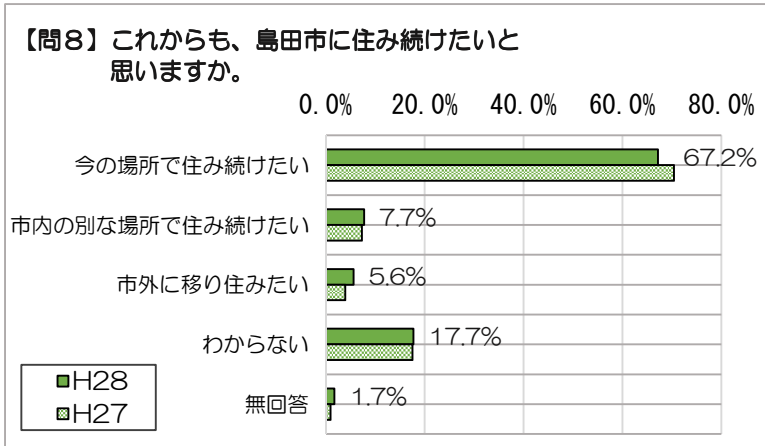
※県内他市調査結果（参考）

- ・藤枝市
… “住みやすい” 78.7%(H26)
- ・焼津市
… “暮らしやすい” 64.3%(H28)
- ・菊川市
… “住みやすい” 86.4%(H28)
- ・掛川市
… “住みやすい” 80.7%(H28)

✓“これからも島田市に住み続けたい”と回答した割合は74.9%で、前回（77.7%）と比較し2.8%減少しました。【問8】

…「今の場所で住み続けたい」67.2%、「市内の別な場所で住み続けたい」7.7%を合わせると74.9%となり、前回（77.7%）と比較し2.8ポイント低くなりました。

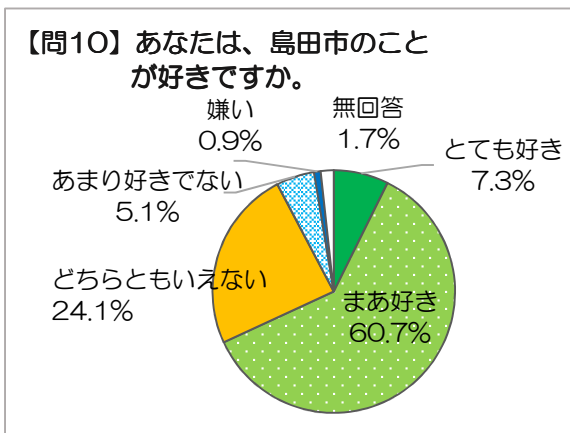
一方、「市外に移り住みたい」と回答した割合は5.6%で、前回（3.9%）と比較し1.7ポイント高くなりました。



※県内他市調査結果（参考）

- ・静岡市
… “住み続けたい”：91.7%(H28)
- ・藤枝市
… “住み続けたい”：81.3%(H26)
- ・菊川市
… “住み続けたい”：64.5%(H28)
- ・掛川市
… “住み続けたい”：85.1%(H28)

✓“島田市のごことが好き”と回答した割合は68.0%となりました。●【問10】



…島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPIとして新たに問を設けました。

島田市のごことについて、“好き”（「とても好き」「まあ好き」）と回答した割合は68.0%で、特に60～69歳の回答者が多くを占めました。

一方、“好きでない”（「あまり好きでない」「嫌い」）と回答した割合は6.0%でした。

●島田市のご取り組みに対する満足度と重要度について（報告書 p.22～）

✓満足度（点数）が高いのは、4年連続で「ごみ・リサイクル対策」（第1位）、「健康の増進」（第2位）、「小中学校教育の充実」（第3位）です。【問11】

✓重要度（点数）が高いのは、4年連続で「医療の充実」（第1位）です。【問12】

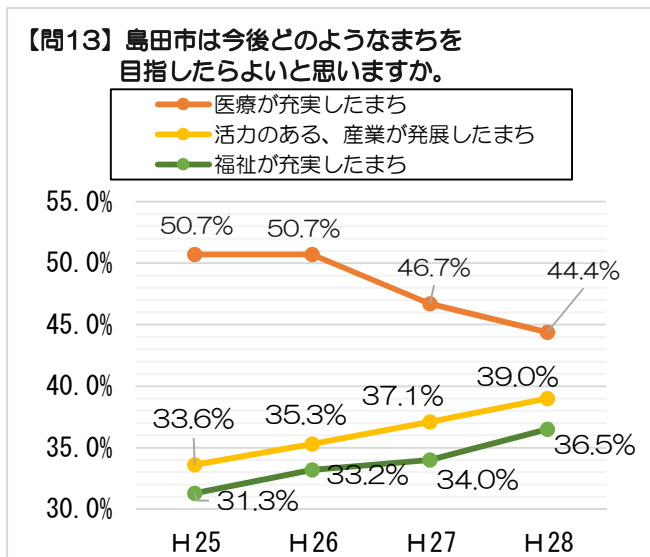
順位	満足度	重要度
第1位	ごみ・リサイクル対策	医療の充実
第2位	健康の増進	地震・水害など災害に強いまちづくり
第3位	小・中学校教育の充実	高齢者の医療・介護・福祉の充実

✓満足度が低く重要度が高い「重点取組エリア」に属しているのは以下の11項目です。

<p><都市・生活基盤について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理 ・(3) 公共交通機関の充実 ・(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり 	<p><産業の振興について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実 ・(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興
<p><健康・福祉・医療について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実 ・(24) 障害者が生活しやすい環境づくり ・(26) 医療の充実 ・(27) 安心できる消費生活の実現 	<p><教育・文化について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(34) 高等教育の充実
	<p><市民参加・協働について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(44) 市の財政の健全運営

●今後の市政の取り組みについて（報告書 p.77～）

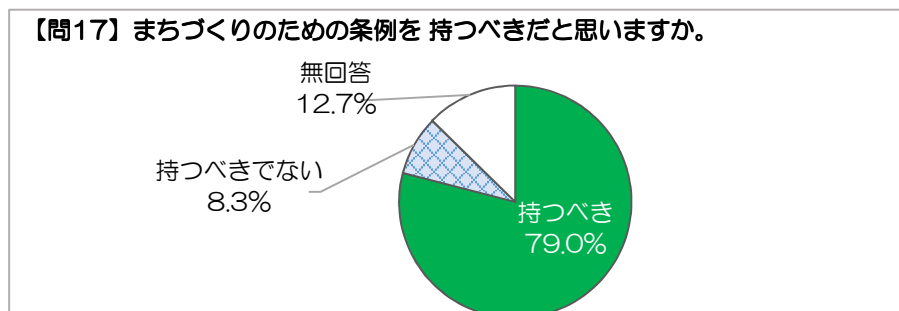
✓上位3項目（「医療が充実したまち」、「活力のある、産業が発展したまち」、「福祉が充実したまち」）は前回と同じ結果となりましたが、その差は小さくなっています。【問13】



…「医療が充実したまち」と回答した割合は44.4%となり4年連続で第1位ですが、年々減少傾向を示しています。一方で、第2位の「活力ある、産業が発展したまち」（39.0%）、第3位の「福祉が充実したまち」（36.5%）は増加傾向にあり、3項目間の差は小さくなっています。

●市民協働の取り組みについて（報告書 p.79～）

✓これからのまちづくりを進めていくうえで、自治基本条例を「持つべき」と回答した割合は79.0%となりました。⑨【問17】

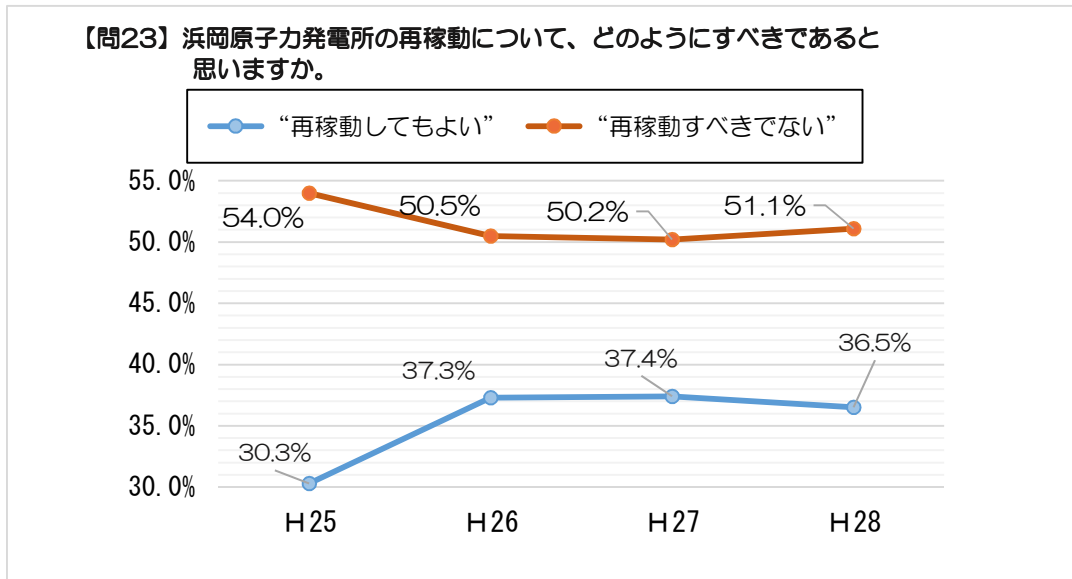


●市民の幸福感について（報告書 p.83～）

✓市民の幸福感を点数化すると、平均6.6点/10点満点（全国平均6.4点）で、過年度と比較しほぼ横ばいとなりました。【問19】

●浜岡原子力発電所について（報告書 p.89～）

✓“再稼動してもよい”と回答した割合は36.5%、“再稼動すべきでない”と回答した割合は51.1%となり、前回と比較し横ばいとなっています。【問23】



●リニア中央新幹線の建設工事について（報告書 p.91～）

✓“不安を感じている”と回答した割合は54.8%、“不安を感じない”と回答した割合は22.8%となり、前回と比較し横ばいとなっています。【問25】

